

# 北海道教育オーディオロジー研究協議会

## 令和4年度研修会 開催要項【リモート配信による開催】

- 1 目的 各聾学校、難聴学級、乳幼児通園施設など聴覚障害児の教育・療育に関わっている職員方が、聴覚障害教育療育に対しての知識や技能等の習得を図る。
- 2 日時 令和5年2月12日（日）9：00～12：00（予定）
- 3 配信場所 北海道札幌聾学校（札幌市北区北26条西12丁目）（予定）  
※参加者に対してZOOMを使用して配信する。
- 4 対象 聴覚障害児の教育・療育に関わっている職員、その他会の趣旨に賛同する職員
- 5 後援 北海道教育委員会（予定）、札幌市教育委員会（予定）

### 6 時程

9：00～	10分	オリエンテーション
9：10～10：20	70分	講座 「発音指導と音韻表象」について 講師 中泉 貢一 氏【北海道室蘭聾学校 教諭】 (質疑応答含む)
10：20～10：30	10分	休憩
10：30～11：20	50分	実践交流（事務局員による話題提供） 「大事にしていること、取り組んでいる事」 【札幌市立中央小学校、帯広聾学校、函館聾学校】 (質疑応答・情報交流含む)
11：20～11：50	30分	情報提供「最新機種の情報提供、最近の動向」 講師 岩崎電子株式会社 萩坂 天一 氏 さくら補聴器センター 鈴木 翔悟 氏
11：50～12：00	10分	アンケート・閉会

### 7 研修内容・趣旨

#### (1) 講座「発音指導と音韻表象」について

講師：北海道室蘭聾学校 教諭 中泉 貢一 氏

長年、聾教育に携わっています。現在、聴覚障害教育冊子「聴覚障害」に教育実践に役立つ専門性の基礎・基本をテーマに掲載されており、2020年度に教育エッセイとして著書「継ぐ」を出版されています。今回はこれまでの聾学校経験から「発音指導と音韻表象」について御講演していただきます。

## (2) 実践交流（事務局員による話題提供）「大事にしていること、取り組んでいる事」

話題提供者：札幌市立中央小学校 教諭 小木原 弘晃 北海道帯広聾学校 教諭 宮木 沙絵 北海道函館聾学校 教諭 黒瀧 清花  
事務局内で話し合った時に、各校内には経験のある先生が少なくなっており、聴覚障がい教育の継承について課題が挙がりました。今回は事務局員から「大事にしていること、取り組んでいること」をテーマに話題を提供し、参加者ととも情報交流をしたいと思います。

## (3) 情報提供「最新機種を紹介、最近の動向」

講師：岩崎電子株式会社 萩坂 天一 氏 ， さくら補聴器センター 鈴木 翔悟氏  
岩崎電子株式会社およびさくら補聴器センターで取り扱っている最新機種を紹介、最近の動向についてご担当者様より情報提供をいただきます。

## 8 その他

参加費：無料

配信方法：ZOOM を使用して配信します。ミーティング ID やパスワードは参加者に向けて後日お知らせいたします。

申し込み：右図のQRコードか北海道教育オーディオロジーホームページ

(<http://www.audiology.hokkaido-c.ed.jp/>) からお申し込みください。



※「北海道教育オーディオロジー」と検索しても本会のホームページにアクセスできます。

情報保障：UD トーク（音声認識文字化ソフト）を予定しています（誤変換があることを、予めご了承願います）。手話通訳については個々で相談させてください。

問い合わせ：北海道教育オーディオロジー研究協議会事務局 小田（北海道釧路鶴野支援学校）まで御連絡ください。 [hokkaido.audiology@gmail.com](mailto:hokkaido.audiology@gmail.com)